

2023年6月26日

東日本電信電話株式会社 埼玉支店

県内の中学生に向け初！

杉戸町立広島中学校にて「ネット安全教室」を開催！

～SNS利用が急拡大する中学生にこそ、今知ってほしいネットの魅力と危険性～

東日本電信電話株式会社 埼玉支店（支店長：市川 泰吾、以下「NTT 東日本」）は、2023年6月22日（木）、杉戸町立広島中学校において、NTT 東日本社員が講師を務める「ネット安全教室※1」を、埼玉県内で初めて中学生に向けて開催いたしました。

インターネットは中学校の授業でも利用され、スマホのアプリは便利な日常を支えるツールとなっており、以前よりも子供たちの生活と切り離せないものとなっています。一方で、便利さと引き換えに落とし穴も深く、今年6月13日に公示された「消費者白書」によると、SNS関連のトラブル相談は全体で6万件超と過去最多※2となっています。

SNS以外にも、ゲーム利用の長時間化やウイルス感染など、中学生のネット利用に関する問題は年々複雑化し変化しており、トラブルを防ぐためには、子どもたち自身のスキルアップや知識の習得が求められています。

当日の教室では、全校生徒約320名が集まった体育館にて、インターネットの世界の魅力と危険性、自分自身や友人の身を守るためのスキルや知識などを、アニメーションやクイズ等を用いて分かりやすくお伝えいたしました。生徒の皆さんには真剣に授業にご参加いただきました。



<全校生徒320名が真剣に授業を受けました>



<クイズなどで分かりやすくネットの危険を伝えました>

1. 参加者の感想

- (1) 自分は、毎日インターネットを使う。自分の身近でも、車のナンバー等個人情報をアップロードしてしまった話を聞いた事がある。ただ今まではそれが良くない事とは知っていたが、その後どんな事につながるのかわからなかったので今日理解出来た。また、今までは個人情報とっていなかったことが個人情報になると知ることが出来て良かった。
- (2) ワンクリック詐欺、など初めて知った。もし自分が怖いページに行ってしまったらどうしようと思うが、それが嘘のページだという事も分かって安心した。万が一そういう事があっても人に相談出来ると思う。
- (3) SNS は普段使っていて、怖い事もあるという事は知っていたが、それが具体的に何かわかった。理解を深める事で楽しく使うことが出来ると思った。

2. 開催概要

- (1) 日時：2023年6月22日（木）11：50～12：40 4時間目
- (2) 場所：杉戸町立広島中学校 体育館（埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根 4759）
- (3) 参加者：1年～3年 全校生徒（約320名）
- (4) カリキュラムの構成
 - ① インターネットのできる事・してはいけないこと
 - ② インターネットを使う上でのトラブルと対策
 - ③ インターネットでのコミュニケーションマナー
 - ④ SNS の注意点
 - ⑤ ネット依存について

※1.NTT東日本では、2006年度よりCSR活動の一環として「次世代のICT社会を担う子どもの育成」を掲げ、社員が東日本地域の小中学校などへ講師としてお伺いし、インターネット上のコミュニケーション方法やマナーをテーマにした出張授業「ネット安全教室」を開催しています。

■2023年度(6月まで)の埼玉県内での実施校

- ・ 5月27日 川越市立大東東小学校 小学5・6年生児童、保護者 約230名参加
- ・ 6月6日 戸田市立戸田南小学校 小学3年生児童 約140名参加

※2.全年代の総数。「令和5年版消費者白書」:

第1部第1章 「消費者事故等に関する情報の集約及び分析の取りまとめ結果等」

第4節(3) 「インターネット通販やSNSに関する消費生活相談」より引用

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/assets/2023_whitepaper_0002.pdf